

◆ 主 題 名 (生徒に提示するもの)	ときめく心、高め合う関係
------------------------	--------------

内容項目	見出し	教材名
B - 8	友情・信頼	部活の帰り
価値項目		
1・2・3・4 互いに相手の心や思いを素直に受け止め、尊重し合う関係を築く。		
本時のねらい		
・相手に対して理解を深め、互いに相手の人格を尊重し、高め合う態度を育てる。		

主題発問に向かうための導入・場面発問	
導入	発問 誰かにときめいた経験はありますか？
	補助発問 「はい」と答えた人:その相手にどうしてときめいたり、ドキドキしたりしたの？
場面①	発問 僕はK子に対してどんな思いをもっていますか？
	補助発問 K子のことを考えたり、見かけたりすると、僕はどうなりますか？
場面②	発問 僕はおばあさんを助けたいと思ったがためらったのはなぜだろう？
	補助発問
場面③	発問 K子が僕にニコツとしたのはなぜだろう？その笑顔を見て僕はどんなことを思っただろう？
	補助発問

◆ 主 題 発 問	ときめく相手と関わるうえで大切なことは何だろう？
-----------	--------------------------

◆ 学び合い活動	場面発問①	場面発問②	場面発問③	主題発問
	個 ⇨ (ペア ・ グ ル ー プ ・ フ リ ー) ⇨ 個			

留意点等	主題発問では、「積極的に関わる」「コミュニケーションをとる」「相手のことを理解しようと努力する」「男子だけ女子だけにならないようにする」「男子だけまたは女子だけ、に仕事を押しつけない」などが出てくるといいなと思います。 それに対して、「学校生活のどんな場面で活かせる？」と、突っ込んで深めてもらえたらと思います。 中学生の時期は、心身ともに発達段階にあるため異性を意識し始めるからこそ、この時期に異性との望ましい関わり方を考えさせたいと思います。そして、今回は異性としていますが、同性を好きになることがおかしいことではないことも、生徒に伝えられたらいいなと思います。
------	---

授業後の振り返り	ときめいた相手と関わるときに、好きという感情だけでなく、「仲良くなる」「相手を知る」など友情や信頼関係を築くことの大切さを理解することができた。 主題であった「高め合う関係」については、考えさせることができなかった。2人とも同じように「おばあさんを助けたい」と思ったところに注目させ、同じ価値観でK子がずっと行動し、それを見た僕も素直に動けたことに注目し、良いことをし合える関係→高め合える関係につなげる必要がある。
----------	---